



多くの学びと気づきがありました

三洋化成工業株式会社
山崎 有香さん ● 2018年度受講

私が本研修に参加させて頂いた目的は二つありました。一つは、「管理職(リーダー)として身につけるべき知識やスキルを、第一線で活躍されている講師から習得すること」、もう一つは「社内女性管理職が少ない状況で、社外の女性リーダーと関われることで刺激を受けること」でした。期待通りの素晴らしい講師の方で、講座ごとに違った学びを得ることができ、更には『自身の組織に落とし込み、今後どのように活かしていくか』を考える良い機会となりました。また、成果発表会で一緒になったメンバーとの活発な議論も大変有意義で、メンバーからも沢山の気づきを頂けました。この研修に感謝しています。



困ったときに相談できる仲間ができました

FKK株式会社
藤村 香菜江さん ● 2022年度受講

人前で話すのが苦手な私でしたが、この研修を通じて、自身と向き合い、ディスカッションで思考を深め、私は私のままで良いのだと思えるようになりました。また、同じ境遇で悩む仲間が出来た事もこの研修での財産です。思考の癖は、一人で解決するのは困難です。殻に閉じこもらず、困った時は、相談する。そんな得難い仲間をこの場で得ることができました。研修受講中に、課長職を拝し、不安や戸惑いもありましたが、今は「私のなりたい」課長になろうと、日々、学び、気づき、挑戦の連続です。



《実践》 女性リーダー、管理職、幹部等対象

次世代女性リーダー育成研修2023

～京都府女性中核人材育成研修～



同志社大学大学院ビジネス研究科の教員と第一線で活躍する実務者による実践型のプログラムを通じて、現代の企業経営に求められる知識やスキルを体系的に学びます。

- 特長**
- ▶ 同志社大学大学院ビジネス研究科との連携による実践的なプログラムです
 - ▶ 「ディスラプション(破壊的創造)」の視点から現代のビジネス環境を読み解きます
 - ▶ 他業種・他企業の参加者との交流により、キャリアに関する“気づき”を深めます

全6回
9月1日
より開講!

第1回 9/1(金)
変革の時代の経営戦略と実行
 ～コアコンピタンスを軸とする～
 ▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
 教授 河南 順一氏

第2回 10/18(水)
卒業生の変革達成事例と今後の展望
 (パネルディスカッション)

第3回 11/14(火)
生涯現役の視点から女性活躍を考える
 ▶ 日新電機株式会社
 顧問 小畑 英明氏

予測できない未来に必要な戦略的思考
～リーダーとして意思決定の質を上げる～
▶ ウィズ・グロー代表/キャリアコンサルタント/コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏

第4回 12/5(火)
企業活性化とカルチャー変革
 ～原点に立ち返り“未来”を描く～
 ▶ 日系航空会社勤務
 若村 茜氏

第5回 1/16(火)
チェンジマネジメントのためのリーダーシップ
 ～経営組織と人的資源管理～
 ▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
 教授 井上 福子氏

第6回 2/9(金)
ディスラプション(破壊的創造)の時代におけるリーダー像
 ▶ コネクションプランナー
 月野木 麻里氏

成果報告会 3/8(金)
※詳細は中面参照

実施・運営：京都商工会議所
協 力：同志社大学大学院 ビジネス研究科

※講師や会場、プログラム内容は変更になる場合があります。

日時 2023年 9/1(金)・10/18(水)・11/14(火)・12/5(火)
2024年 1/16(火)・2/9(金)・3/8(金)
※時間はいずれも13:00～16:30

会場 京都経済センター〈京都商工会議所〉

京都市下京区四條通室町東入
(京都市営地下鉄烏丸線「四條」駅、もしくは阪急京都線「烏丸」駅下車26番出口直通)

※会場へお越しの際は地下鉄など公共交通機関をご利用ください

定員 40名程度(先着順) **受講料** 30,000円(京都府へ納付)

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 研修事業課 (〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入)

FAXまたはwebサイトからお申込みください。
▶ FAX:075-341-9795 TEL:075-341-9762
e-mail:jinzai@kyo.or.jp

次世代女性リーダー育成研修 2023
https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_119517.html



京都府から発行する納入通知書(研修第1回(9/1金)配布)にて必ず、9月19日(火)までに金融機関にて納付してください。

[R5年9月1日～R6年3月8日]『《実践》次世代女性リーダー育成研修2023』 申込書

会社名	事業内容	TEL
所在地		FAX
受講料	受講料納付者(○印) 会社・受講者	従業員数
申込責任者	所属(役職)名	e-mail
受講者氏名(フリガナ)	所属部署名(役職名)	e-mail
	住所*	TEL*

★受講者の住所とTELは、受講料を受講者が納付する場合に記入してください。
 ※初回開催日翌日以降の受講料取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。
 ※自然災害、講師の体調不良等やその他の都合により、やむを得ず研修を中止または変更する場合があります。その際は、受講者へ速やかにメール等でご連絡いたします。また中止や変更となった場合でも、交通費や宿泊費等の補償は出来かねますのでご了承ください。
 ※ご記入いただきました個人情報は、本研修の管理・運営のため、主催者及び事務局の各種連絡・情報提供に利用させていただくほか、講師及び受講者に参加者名簿(会社・団体名、部署及び役職・氏名)として提供する場合がございます。
 ※主催者・事務局・報道機関等によって撮影された写真が、主催者等の広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがありますのでご了承ください。
 ※新型コロナウイルスの影響により、Zoom等によるオンライン研修及び成果報告会となった場合でも、受講料の返金は出来かねますのでご了承ください。



《実践》 次世代女性リーダー育成研修2023 プログラム *Program*

～京都府女性中核人材育成研修～

第1回 9/1(金) 13:00～16:30

絶えず変化するビジネス環境にあって、人々のニーズ・価値観・生活様式が多様化しています。価値を創造しイノベーションを展開する組織のリーダーにはパラダイムを転換するビジョンが求められます。ジェンダー・文化・年齢などを越えた多様なバックグラウンド・経験・感性を持つ人材が、ChatGPT等のAIやDXといったテクノロジー活用とも向き合い、従来の枠組みやプロセスを超えなければなりません。ディスラプションの時代の女性リーダーが才能や能力を最大限に発揮するために養うべき資質は何か。視点と発想の枠組みやアプローチを考察、議論します。

変革の時代の経営戦略と実行 ～コアコンピタンスを軸とする～



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **河南 順一氏**
(本研修コーディネーター)

【略歴】
同志社大学商学部卒業、アリゾナ州立大学経営学大学院 MBA 修了。石油会社、Apple Japan、マクドナルド等の外資系企業において、マーケティング及びコミュニケーションの責任者を歴任。90年代後期に倒産寸前であったアップルや業績不振で創業以来最大の赤字を計上したマクドナルドでマーケティングコミュニケーション戦略策定と実行を担当、ブランディング・広告・広報を柱にビジネス転換を担った。同志社では起業再生の経験を軸にした講義を展開している。

予測できない未来に必要な戦略的思考 ～リーダーとして意思決定の質を上げる～



▶ ウィズ・グロー代表/キャリアコンサルタント
コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏
(本研修チューター)

【略歴】
神戸薬科大学卒業後、製薬会社、調剤薬局にて薬剤師として勤務。組織がチームとして機能するために様々な思考スキルの必要性を感じ、人材育成を支援するウィズ・グローを開業。論理思考、心理学を用いた組織開発や、シナリオプランニングによる長期戦略策定、次世代リーダー育成を担う。自身の仕事と子育ての両立の実体験を踏まえ、女性のワークライフバランスへの対応、女性キャリア支援、女性活躍研修等にも力を入れている。

第2回 10/18(水) 13:00～16:30

卒業生の変革達成事例と今後の展望 (パネルディスカッション)



本研修の卒業生による講話とコーディネータ、チューターを交えたパネルディスカッションを行います。講話では卒業生の研修での学びと、受講後に達成した成果事例の紹介などを行います。本研修の意義やリーダーとしての今後の展望について、身近な存在である卒業生から学べる機会を提供します。

(2018年度受講)
三洋化成工業株式会社 **山崎 有香さん**

(2022年度受講)
FKK株式会社 **藤村 香菜江さん**

(2022年度受講)
株式会社インオーダー **佐藤 知佳さん**

第3回 11/14(火) 13:00～16:30

生涯現役の視点から女性活躍を考える



▶ 日新電機株式会社
顧問 **小畑 英明氏**

【略歴】
学習院大学経済学部卒業後、住友電気工業に入社。主に人事畑を歩み、常務取締役を経て、2009年より日新電機の専務取締役役に就任。社長、会長、特別顧問を歴任し、2023年より現職。京都経営者協会・前会長、京都府生涯現役クリエイティブセンター長、京都商工会議所常議員をはじめ公職多数。

少子高齢化社会・人口減少社会にあっては、女性も男性も、老いても若きも、すべての人が持っている力をフルに発揮できる事、そしてすべての人が働ける間、働きたい間、元気に働き続けられる事が大事です。まさに「生涯現役」が働く人にとっても社会にとっても大事という事です。こうした中、様々な事情でキャリアを途切らざるを得ない事の多い女性が、キャリアを切らさずに、持っている力を磨き続け、その力を発揮し続けていけるようにしていく事はとりわけ重要です。この事が女性を更に輝かせ、活力ある社会をつくっていく鍵になります。この鍵を回すために何が問題なのか、個人・企業・社会が何をしたらいいのかを「生涯現役」の視点から考えてみたいと思います。

第4回 12/5(火) 13:00～16:30

企業活性化とカルチャー変革 ～原点に立ち返り“未来”を描く～



▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏

【略歴】
1984年生まれ。2004年株式会社村田製作所入社。海外営業グループで販売推進業務に従事。その後、日本マクドナルド株式会社へ転職。食材のバイヤーとしてポテトやパンズなどの調達に関わる中で、2014年にインシデントが発生。CEOのサラ・カサノバ氏に提案し、社内スタッフ共通の行動指針を作るプロジェクトを立ち上げ、V字回復へ貢献。現在は日系の航空会社でグローバルマーケティングに従事。上智大学外国語学部卒業、早稲田大学大学院商学研究科卒業 (MBA・経営戦略専攻)。

一すべては、社長に宛てた、1通のメールから始まりました。ある報道を機に、自分の働く会社が非難され、社員の意欲、そして売上も下がりが続いていきました。転職という手段もある中で、私は覚悟を決め、無我夢中で社長へメールを書きました。「大好きな会社を、自分たちの手で変えたい」。このセッションでは、経営難に陥った会社を、組織変革の側面でV字回復に貢献するまでに至ったストーリーを、具体的な施策と共にお伝えします。

第5回 1/16(火) 13:00～16:30

チェンジマネジメントのための リーダーシップ ～経営組織と人的資源管理～



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科
教授 **井上 福子氏**

【略歴】
神戸大学博士(経営学)、インディアナ大学 MBA(アントレプレナーシップ専攻)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス MSc(比較労使関係及び人事管理)。日本企業に勤務の後、留学を経て、複数の大手外資系企業及び国際機関に勤務。外資系企業では、部長職、人事本部長職等、要職を歴任。国際原子力機関(ウィーン本部)の人材計画課長、上級人事担当官を経て現職。

日本企業には「チェンジマネジメント」が欠けています。GE、ティファニー、ボーダフォン、SAP、国際機関等で要職を歴任した経験から、本社の経営戦略と組織の狭間で、働く一人ひとりの力を発揮させる組織全体のマネジメントをいかに実施し、またそれがアカデミックな観点からどのように整理できるのか。現実と理論の双方から組織の戦略的マネジメントの要諦を示します。

第6回 2/9(金) 13:00～16:30

ディスラプション(破壊的創造)の 時代におけるリーダー像



▶ コネクションプランナー
月野木 麻里氏

【略歴】
1984年中央大学法学部卒。約40年間広告会社勤務、主にメディアプランニングに従事。TBWA時代にディスラプション思考に出会い、アップルコンピュータ、ハーゲンダッツ、マスターフーズなど外資系ブランドの戦略コミュニケーションプランを立案。2005年株式会社東急エージェンシーに転職、2021年執行役員。2023年理事。現在は、復興庁福島/岩手/宮城各復興局を通して、地域の産業活性化支援にディスラプション発想のもと取り組んでいる。

日経平均株価が初めて1万円を超えた年に社会に出て、男女雇用機会均等法施行、インターネットの台頭、バブル期を経て外資に買収され、バブル崩壊...と、激動の時代の広告業界に身を置いて来た私にとって、最も大きなインパクトは「ディスラプション」という概念に出会ったことです。最初は戸惑いましたが、これはまさに未来を拓く女性リーダーにこそ役立つ思考です。柔らかい頭としなやかな心で、大胆な変革の道を歩みましょう。

成果報告会 3/8(金) 13:00～16:30

本研修の総括として、チームに分かれた受講生が、研修の学びを踏まえたアクションプランを発表します。受講生の一方的な報告ではなく、地元企業の経営者や受講生の所属企業の関係者などからコメントを求めるインタラクティブな報告会とすることで、研修受講生の気づきを深める内容とします。



新型コロナウイルスの感染予防対策について

- 感染予防対策として会場の換気、消毒液の設置等を行います。
- 手指消毒等、各自感染予防対策にご協力ください。
- 感染の状況によっては、Zoom等によるオンラインの研修及び成果報告会となる可能性もあります。予めご了承ください。